

1. 件名：女川原子力発電所2号炉の設置変更許可申請（有毒ガス防護）に係る事業者ヒアリング

2. 日時：令和4年1月27日 13時30分～18時50分

3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官※、片桐主任安全審査官、角谷主任安全審査官、建部主任安全審査官、皆川主任安全審査官、宮本主任安全審査官、土居安全審査専門職、長江技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 原子力部 副部長、他6名

5. 要旨

（1）東北電力株式会社から、女川原子力発電所2号炉の設置変更許可申請（有毒ガス防護）について、提出資料に基づき説明があった。

（2）これに対し、原子力規制庁は以下の点について指摘等を行うとともに、今後、説明内容について、引き続き確認することとした。

○ 敷地外固定源であるアンモニアの放出の評価について、放出の継続時間を1時間として評価を行うことの妥当性を説明すること。

○ 調査対象の可動源の特定フローに基づき、敷地外のアンモニアを調査対象として抽出した考え方を整理して説明すること。

○ 硫化水素の流出事象を踏まえ、有毒ガス防護の妥当性を整理して説明すること。

（3）東北電力株式会社から、（2）について了解した旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「新型コロナウイルス感染症基本的対処方針の改定を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和3年12月1日 第49回原子力規制委員会配付資料）に基づき、対面で実施した。

6. その他

提出資料：

（1）女川原子力発電所2号炉 中央制御室、緊急時対策所及び重大事故等対

- 処上特に重要な操作を行う地点の有毒ガス防護について（〇２－Ｇ－０
〇３（改１））
- （２）中央制御室，緊急時対策所及び重大事故等対処上特に重要な操作を行う
地点の有毒ガス防護について 比較表（〇２－Ｇ－０〇７（改１））
- （３）女川原子力発電所２号炉 発電用原子炉設置変更許可申請の概要【有毒
ガス防護について】（〇２－Ｇ－０１０（改２））
- （４）女川原子力発電所２号炉 指摘事項に対する回答整理表（有毒ガス防護）
（〇２－Ｇ－０１１（改１））

以上